

博多 曲物



- 5P | 博多のお寺巡り 崇福寺
- 7P | ウォーターフロントネクスト
- 9P | 部会活動だより
- 11P | 伝統的路地裏探訪
- 12P | 全国の法人会の活動報告

博多法人会ホームページ

博多法人会の様々なイベント情報や
ご案内を随時お届けいたします。

簡単検索ですぐアクセス

博多法人会

検索



消費税の
2019年(平成31年)10月1日
軽減税率制度
が実施されます!

事業者の皆様
準備はお済みですか?
軽減税率
対策補助金
があります

- 帳簿・請求書・レシート等の記載を税率ごとに区分することが必要となります。
- レジや受発注システムの導入・改修が必要になることがあります。

国税庁 軽減税率 検索

軽減税率制度については「国税庁」
のホームページをご覧ください
<https://www.nta.go.jp/>

軽減税率対策補助金 検索

軽減税率対策補助金については
「軽減税率対策補助金事務局」
のホームページをご覧ください
<http://kzt-hojo.jp/>

国税庁

2019年1月29日(火) 軽減税率研修会を開催します。

参加費無料 [会場] パピヨン24ガスホール [時間] 14:00~15:30 詳しくは博多法人会事務局までお問い合わせください。

博多曲物

まげもの

十八代 柴田玉樹



プロフィール
博多の町で40年以上の長きにわたり博多曲物を作り、伝えてきた柴田家。その十八代目として家業を継ぐのが女性であり、母であり、職人である柴田玉樹(本名・真理子)。柴田家の十八代目曲物師として活躍。工房で曲物を制作するかたから、福岡の伝統文化を伝える「博多町家ふるさと館」の表演コーナーにて毎週木曜日、曲物の制作の様子を「般の方々」に向けて伝えている。標準語が博多弁という、根っからの博多っ子。

今回は杉目に薫る博多の伝統「博多曲物師」
十八代 柴田玉樹さんにインタビューさせていただきました。

「柴田家と博多曲物」

柴田家は初代吉右衛門以来、代々長男が後を継ぎ、吉右衛門、伊右衛門の名前を順に名乗ってきた。

ところが、十七代を継ぐはずだった伊右衛門が戦争で亡くなったため、次男の玉樹(十七代)が後を継ぐことになる。

昭和五十六年(1981)、福岡市の無形文化財「博多曲物」の技術保持者に認定される。これを機に「馬出の曲物」とか「筥崎の曲物」と呼ばれていた名称も「博多曲物」として定着。

さらに、蓋置と菓子器が表千家の全国大会の記念品として使われたことにより、「一級の茶道具として認められ、工芸品として全国に知られるようになる。

「細腕十八代の幼少期」

今回、インタビューさせていただいた十八代柴田玉樹氏(本名・真理子)は、そんな曲物師の次女として生まれ、杉や檜の香りのする作業場で育った。

「女は嫁に行くまで手伝うもの」と、小学生のときから、姉の妙子といっしょに仕事場の掃除や簡単な作業を仕込まれた。

十八歳で母を亡くしてからは、家事もこなしながら父の傍らで曲物をつくり、絵付けも任された。

「突然の父の死」

結婚後も「父を助けなくては」と作業場に通り、会社を切り盛りし、体調のすぐれない父に代わって曲物づくりに励んだ。仕事だけに打ち込む絵に描いたような職人だった父は、平成七年(1995)、肺がんを患い、六四歳で急逝する。

知人の保証人になり、多額の負債を背負って会社が倒産。家も仕事場も失った心労がたたったのだろう。規模を縮小しても曲物づくりにだけは続けようとしていた矢先だった。

「女になんばできるか」

父が亡くなったとき、代々続く家業を守り継ぐと決意。だが倒産したこと、社会的な信用を失った柴田家はどん底状態で自身も子供を産んだばかり。女であることも手伝って、材料の仕入れもままならなかった。

じつは、生前の父に「私が継ごうか」と言ったことがあった。返事は「男(長男)がおると、男は差し置いてなんばいいよとか。お前は嫁に行くつちやろうが」だった。

二五歳の正月、集まった親戚の前で後は継ごうかねえ」と言ったときにも、「女になんばできるか」と反対された。

しかし、長男が別の道を選んだこともあり、一度は揺らいだ決意を再び固めさせたのは、十七代続いてきた家業の重さと、二〇



歳のころから本格的に修業してきたというプライドであった。父の四十九日の法要で出した「輪差しが、親戚の目を変える。」これだけ作りきるならよか」ここに柴田家の後継者が誕生する。



それから、一日「ひとつとつ、手がコツを覚え、自然に動くようになるまで、気の遠くなるような時間を曲物と向かいあう日々が始まる。とにかく数をこなすことで腕を磨いていた。

「十八代柴田玉樹として」

その結果、日本民芸展への入賞、京都の漆絵作家との共同制作、展示会などを続け、ついに平成十九年(2007)に「玉樹」を襲名し、柴田家十八代となる。

その後も、玉樹氏は、「女性初の曲物師」「女性が伝統を継ぐ」という世間の物珍しさからくる「一時的なブームをよそに、腕を磨き続け、曲物師として確固たる地位を確立していく。

さらに、博多曲物を「民芸品」から「伝統工芸品」へ地位向上させることも日々尽力されている。

「日常にもどる博多曲物」

曲物の最盛期は大正から昭和の初めにかけて、弁当箱、飯櫃、寿司桶。当時は駅弁の折箱もつくっていたが戦後、その状況は激変する。



プラスチック製品と炊飯ジャーの登場によって、曲物は容器としての用途を失っていく。しかし、少しづつだが博多曲物を取り巻く環境が変わりつつある。

例えば、市内の幼稚園から「小さなころから本物に触れさせたいから」と園児用の弁当箱の注文を受けた。

子どもたちが手に持ったときのことを考えながら底板と蓋のサイズを思案する作業は、手間がかかる楽しいものだった。塗りを施さない博多曲物は、軽くて通気性がよくご飯が傷みにくい。

時が経ち、ふたたび博多曲物が日常に戻ってきた瞬間であった。

博多曲物 玉樹

〒811-2232
福岡県粕屋郡志免町別府西2-2-16
※市営地下鉄・福岡空港駅、徒歩20分

TEL:092-935-5056
FAX:092-935-5205
営業時間:平日 10:00~17:30



※土日祝日は基本にお休みですが、営業している場合もあります。お越しの際には事前にお電話にてご一報いただけますと幸いです。

お店のHPはこちらから

「博多町家」ふるさと館

〒812-0039
福岡県福岡博多区冷泉町6-10
入館料:200円(小学生・中学生は無料)
団体(20人以上)150円/人
午前10時~午後6時
※入館は午後5時30分まで
休館日:12月29日~12月31日

「博多町家」ふるさと館の展示棟2階では、毎週木曜日10:00~12:00と14:00~16:00に博多曲物の体験ができます。

博多曲物の歴史

菅崎宮が証した由緒書には、柴田家が菅崎宮の饗座(飾りつけの専門職)三家のひとつであり、代々、神輿の饗役や末社の供具の取次役を果たしてきたことや後陽成天皇の御世だった文禄元年(1592)以来、筑前名島城主であった小早川隆景・秀秋父子や、黒田長政に始まる代々の築前国主から、江戸時代を通じて神領を下賜されてきたことが記されている。

柴田家は豊臣秀吉が権勢を誇っていたころから、菅崎宮の家筋、柴田本家として、実に四百年以上、その技を守り続けてきたのである。

「神事・祭祀の道具としての曲物」

曲物づくりやすさと素木の清浄感が、霊器にふさわしいと考えられてきた歴史があり、日本各地に鏡を御神体とする神社は多いが、その鏡を納める

神聖な箇の多くは曲物である。

一般的に有名なものとしては、「三方(さんぼう)」と「柄杓(ひしゃく)」だろう。三方は、方形の折敷を台に載せたもので、台の三方に穴が空いていることから、この名がある。

古代には食器用の台だったというが、神に捧げる食物を納める容器として、また一般家庭でも正月に鏡餅を載せる台としてなじみ深い。柄杓は、いまでも神社や寺院の手水舎で健在だが、元々は霊器として特別な意味があった。

お遍路さんや、伊勢参りの人々が、必ずといっていいほど曲物柄杓を携えて旅をしたそうで、道中、喉の渇きを癒やしたり、食べ物の施しを受けとるためだけでなく、そこに神霊が宿ると信じられていたようだ。

「新しい時代に」

柴田玉樹氏は、「古くから伝わる弁当箱やお櫃はこれからも忠実に作り続けます。しかし、そもそも日常品である曲物は現代の日常に寄り添っていく必要があると思います。」と語られる。

「新しくなることが古くからの伝統を守ることになる」そんなおもしろいから、近年は、食器や写真立てだけににとまらず、なんとワインクーラーや電子タバコケースといった斬新な曲物まで見られる。

普段見慣れた日常品も曲物として、とても品よくおしゃれな商品に生まれ変わることが実感できた。



飯櫃 (めしびつ) 華波 (はやなみ) 弁当箱 だえん 弁当箱 お米 ワインクーラー 小物箱 一輪挿し

ポッポーお膳

博多の子どもは、このお膳の前に座ることで、七五三や正月などの“特別な日”の喜びや、自分が大切な存在であることを知らず知らず教えられて育つ。

弁当箱 お米

【見栄えのする手作りお弁当】ブームや、諸外国の「日本式ヘルシー弁当」ブームの影響で博多曲物の弁当箱が流行っている。

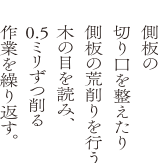
博多曲物が出来るまで

博多曲物の材は、目が詰まり、まっすぐに伸びた「無節柾目(むぶしまぎめ)」が約束事。大木が希少になった現在では、国内産のものを吟味して使う。



1

用いる杉材は、最低1年以上乾燥させて使う。



2

側板の切り口を整えたり側板の荒削りを行う。木の目を読み、0.5ミリずつ削る作業を繰り返す。



3



4

側板の重ね合わせる部分に鉋をかけて削り、滑らかにする。



5

煮立った湯に側板を漬けて、アクを抜きながら10〜30分ほど煮る。側板が柔らかくなったら引き上げる。



6

巻木に素早く巻つけ、反対からも巻きつけて曲げる。



7



8

重なる部分に糊を塗り、乾いたら縫針で孔をあけ、桜の皮で綴じる。



9



10

綴じ終わったら、底板をはめる。仕上げに磨きをかけ、水を入れるものは塗装し、絵付けするものには絵を描く。



平成11年に崇福寺からの通用門が落慶、第15代黒田長久様により「藤水門」と命名されたが現在は崇福寺側からは入場できない。



黒田如水の石塔には、景轍玄蘇(きょうたくげんそ、聖福寺第百九世)の撰文が四面に刻まれている。

■福岡藩主黒田家の墓所

黒田家の菩提寺であった崇福寺境内の西北に接して所在する、歴代の墓所。藩祖黒田如水、初代長政、四代綱政、六代継高、七代治之、九代斉隆とその一族、また直方藩主などを祭る。

- 開門日 毎週土曜日、日曜日及び休日 (ただし12/29~1/3(年末年始)を除く)
- 開門時間 午前10時から午後4時まで
- 入場方法 墓所の北門 (崇福寺側からは入場できません。)

が廃止され、境内地は官有地として没収、また伽藍等も解体されるなど憂き目にも合いましたが、明治中頃より玄外和尚によって再興され、昭和十年(1935年)には専門道場も設けられると同時に雲水(修行僧)の育成機関としての役目を果たすようになりました。

一方、同寺も戦禍を避けることは出来ず、昭和二十年(1945年)には島井宗室と並ぶ博多の豪商であった神屋宗湛所縁の茶室であった湛浩庵など、多くの伽藍がアメリカ軍の空襲によって焼失しましたが、戦後となって再び徐々に整備復興され、現在は「お地藏さんの寺」として広く市民の信仰を得ています。

崇福寺には黒田家歴代藩主のお墓が建てられており、藩祖である黒田官兵衛を始め初代長政、四代綱政、六代継高、七代治之、九代斉隆の歴代藩主、更には藩主正室や子女、殉死者、直方藩主である黒田高政、二代之勝、四代長清などが静かに祀られています。

道は無心にして人にかない
人は無心にして道にかない
ゆえに世間の中にとありとあらゆるもの
道にあらずということなし (大應国師法語)

福岡の礎を築き上げた黒田家代々の先人を
用いながら、心を穏やかに由緒ある
崇福寺を訪れてみては
いかがでしょうか？



お話を伺った 岩月海洞 住職



横岳山 崇福寺

〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代4-7-79
TEL 092-651-0398

- アクセス/地下鉄「千代県庁口」●出口より徒歩5分
- 境内自由 拝観不可



■経蔵

元治元年(1864)、蘭陵和尚の発願により建立。内部は回転式の輪蔵になっており、黄壁版の一切経が収められている。輪蔵を備えた経蔵は、福岡では当寺にしか存在しない。



■唐門

慶長年間、名島城から移築されたと伝えられている。寺内現存の建築物では、1番古い建物である。



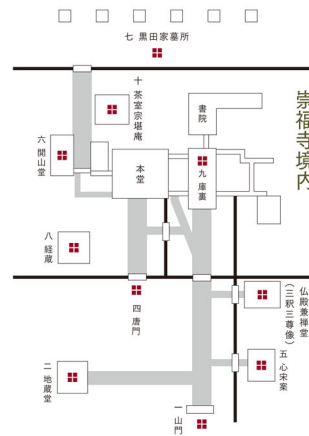
■山門二階 木造如意輪観音像

普段は入れない山門二階へ上っていたとき、木造如意輪観音像(平安末期~室町)を拝観させていただいた。



■山門

もとは福岡城本丸の表門で、慶長年間に建立されたものの、大正六年(1917)11月に、玄外和尚が譲り受け、大正七年(1918)4月落成。施主は古賀壮兵衛氏。



臨濟宗
大徳寺派

崇福寺

福岡藩主
黒田家の菩提寺

文・浅田浩史

「この男がいなければ、秀吉の天下はなかった」と
さえ言われた天才重師、黒田官兵衛。

福岡藩五十二万石の礎を築いた黒田家歴代の藩主が
眠る崇福寺は、鎌倉時代の仁治元年(1240年)、
湛慧によって大宰府(横岳)の地に創建されました。
翌年には、宋から帰国した聖一(国師)を迎えて開堂
演法(正式にお寺を開く式)がなされ、無準師範から
寺名とします。文永九年(1272年)に南浦紹明を
新たに開山祖に請じて以来、大應派の一大道場とし
て約300年に渡り多くの僧俗を育みました。

当時は七堂伽藍・十三塔頭・十七庵と筑前・豊前
く肥前二帯に二百三十四町(約70万坪)の寺領を
有する大寺でしたが、天正十四年(1586年)に勃
発した島津・大友の戦いにより、その多くを焼失して
しまします。

江戸時代に入った慶長六年(1601年)、黒田長
政公が筑前国主になった際、京都大徳寺の住持を務
めた春屋宗園の請を受けて、現在の地(福岡市千代
町)へ移転・建立再基され、これより黒田家菩提寺と
して庇護を受けることになりました。

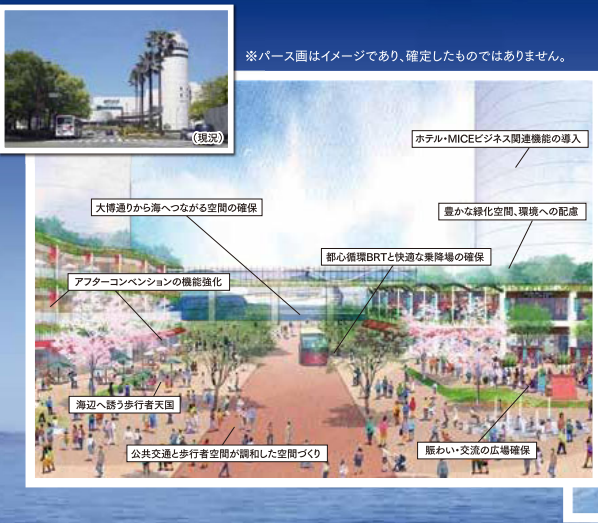
広大な寺域内には、江戸・江雲和尚によって山門
佛殿・方丈・開山堂・庫裏・書院・鐘楼等と三塔頭が
建立され、三百五十石の寺領が寄せられました。ま
た藩主菩提寺にふさわしく、古外・天庵・大嶺・徳隠・
墨榮和尚等の禅匠が相次いで住持したといえます。
明治維新以降、廃仏毀釈運動の煽りも受けて寺縁

ウォーターフロントネクスト



海辺を楽しみ、
まちから海へつながる
ウォーターフロント地区の将来像

※パース画はイメージであり、確定したものではありません。



福岡市は、「都市の成長」と生活の質の向上の好循環を確かなものとし、人と環境と都市活力の調和が取れた「アジアのリーダー都市」を目指し、次のステージへと飛躍させる「FUKUOKA NEXT」にチャレンジしています。そのリーディングプロジェクトが「ウォーターフロントネクスト」です。天神・渡辺通地区、博多駅周辺地区に次ぐ福岡市の新たな拠点づくりに取り組んでいます。まちづくりのコンセプトとして、

- ① 市民や来街者が海辺を楽しめる賑わいと憩いの空間づくり
- ② MICEと海のゲートウェイとして賑わう国際的な交流空間づくり
- ③ アジアのゲートウェイとして世界に開かれた新たな拠点づくりの3つを掲げ、国際競争力を強化し、九州・西日本の発展に貢献するまちづくりを行います。

また、都心拠点へのアクセスを強化するため、ウォーターフロント地区内交通の円滑化や、幹線道路ネットワークなど交通機能の強化を行い、公共交通を中心としたまちづくりも検討しています。

ウォーターフロント地区を訪れた人々がより快適に過ごせるよう、民間事業者の活力やノウハウを最大限活用したまちづくりを進めます。

身近な海辺、
世界中から訪れる人々、
新しい出会いと交流が
生まれるまちへ

都心の貴重な海辺空間を活かしたまちの再生

土地利用の基本方針

- **MICE・賑わいゾーン**
展示場、会議場、ホテル、賑わい施設等の一体的・機能的配置による機能強化
 - **エントランスゾーン**
海と陸、港と街をつなぐ玄関口づくり、交通広場・交流空間とMICE関連機能の誘導
 - **集客・賑わいゾーン**
集客・賑わい機能の強化と親水ゾーンなどの連携強化による一体的魅力づくり
 - **親水ゾーン**
海辺の開放性を活かした回遊性や賑わいの創出
 - **人流複合ゾーン**
クルーズ船受入環境を強化するとともに、国内外の多くの人々が集い楽しむ空間づくり
 - **物流複合ゾーン**
物流機能と共存を図りつつ、将来の港湾(人流)需要等への対応
 - **将来拡張ゾーン**
港湾の人流・物流需要等を見据えた空間づくり
 - **ウォーターフロント周辺ゾーン**
ウォーターフロント地区と連携・補完する多様な機能誘導
- ※都心の貴重な海辺空間：来街者が海辺の開放感や親水性を楽しめる空間づくり



ウォーターフロント地区再整備構想

- **対象区域** 中央ふ頭・博多ふ頭の概ね65ha
- **策定の目的** 市民や事業者とまちの将来を共有/地区全体の計画的なまちづくり
- **目標年次** 概ね20~30年後



■ MICE (マイス)
企業等の会議(Meeting)、企業等の行う観光・研修旅行(インセンティブ旅行)(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字で、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。
《観光庁ホームページより》

「FUKUOKA NEXT」の一環として始まったプロジェクトに天神ビッグバン、博多旧市街プロジェクト、ウォーターフロントネクストなど様々なプロジェクトがあります。その中でも「FUKUOKA NEXT」を成功させる上で核となり、先導的な役割を果たすプロジェクトがウォーターフロントネクストです。今回の博多プレスでは、博多法学会第3支部内で開発が進むウォーターフロント地区の再整備計画について紹介します。

※福岡市は、「人と環境と都市活力の調和がとれたアジアのリーダー都市」を目指して、福岡を次のステージへと飛躍させるチャレンジを総称して「FUKUOKA NEXT」としています。



ウォーターフロント地区再整備の目的

福岡都心部の国際競争力の強化と九州・西日本の発展に貢献
天神・渡辺通地区、博多駅周辺地区に次ぐ新たな都心拠点として、世界から人を呼び込み世界に向けて発信する、九州・西日本の発展に貢献するまちへ

MICEやクルーズなど需要増加に伴う都市機能供給力の向上
供給力不足が顕在化している都市の機能を充実させ、更なる都市の成長へ

海辺を活かした賑わいと憩いの空間形成
都心の貴重な海辺空間を市民が日常的に集い、憩えるまちへ

女性部会のご紹介

法人会女性部会ではさまざまな活動を行っています。特に、地域の社会貢献活動では、女性特有のきめ細やかな取り組みを行っている中で、次代を担う子供たちが、税の重要性を正しく理解し、関心を持てるよう租税教育活動として、「税の大切さ」や「税の果たす役割」について学んでもらう「税に関する絵はがきコンクール」を実施しています。

また、各種研修会や会員交流会などでは税に関する勉強会を初め、政治・経済・経営・芸能・健康・一般教養、スポーツ、文化など、幅広い分野にわたる講演会も開催しています。法人会女性部会会員として、公益性の高い活動に積極的に取り組み、社会に貢献するほか、地域経済の活性化、地域の発展に力添えして活動しています。



安川電機みらい館にて

簡保部会のご紹介

簡保部会では、事業活動として毎年度研修旅行を実施しております。

さまざまな地域を訪れその地域の文化や歴史、経済などに触れ見識を深め、近年では国内災害地域の地域経済へ貢献することを目的とした旅行も行っております。



国立台湾美術館にて



ホークス宮崎キャンプ訪問 2018.2



租税教室 2018.3



3月研修会 2018.3



公益社団法人博多法人会 青年部会 第6回報告会 2018.6



夏季研修会 2018.8

ご入会・お問い合わせは 博多法人会 092-411-2789 まで!

青年部会のご紹介

青年部会は、二〇一八年四月一日現在百十二名の会員で構成される、次世代を担う若手経営者の集まりです。経営者としての資質の向上を図ると共に、法人会活動に積極的に参画し、活性化と充実に貢献しています。

活動内容としては、

- ①租税教室の積極推進
- ②地域社会貢献活動の積極推進
- ③電子申告(e-tax)の推進
- ④マイナンバー制度の推進
- ⑤経営力と経済・税務知識の修得
- ⑥組織の充実強化を委員会主体に推進と会員増強
- ⑦会員相互の親睦促進
- ⑧諸行事への会員出席率の向上
- ⑨報告会・役員会・委員会・研修会その他 必要な会議の開催

また日程が決まっていないものもありますので、参加ご希望の方は、博多法人会HPでご確認いただくか、事務局までお問い合わせください。

博多法人会管内の若手経営者の皆さん、是非一度見学に来られませんか？

一緒に楽しく活動して参りましょう。

こんな活動をしています!



チャリティーゴルフコンペ 2017.12



10月研修会 2017.10

明るく！
楽しく！
元氣よく！

研修会では
経営に役立つ
情報を学べます



新年会 2018.1

部会活動だより

平成30年度 青年部会年間行事

- 6月 報告会(終了)
- 8月 夏期研修会(終了)
- 9月 ファミリー親睦会(終了)
- 10月 10月研修会(終了)
- 11月 税務研修会(終了)
- 12月 地域社会貢献活動及び
チャリティーゴルフコンペ、
忘年会
- 1月 新年会
- 3月 3月研修会



小学生が勤労の疑似体験をすることができる夜店を出店

伊勢法人会(三重) 社会貢献

国民の三大義務の中の「勤労」「納税」を小学生が疑似体験することができる夜店の出店および、税金クイズの実施により、税知識の向上を図るとともに伊勢法人会および青年部会のPR活動を行うことを目的に実施しました。

税金クイズの参加者は税金について楽しく学ぶこと出来、また、このクイズの開催によりきたる2月開催の税制クイズ大会のPRに繋がったと思います。

高柳商店街復興応援イベントとして小学生に花言葉『希望』のガーベラを販売してもらった「勤労・納税」の疑似体験では参加小学生の頑張りが目撃され、目標を達成し、寄付(納税)を伊勢市・伊勢高柳商店街振興組合に行うことが出来ました。参加した小学生にとって働く事の大変さや販売することの難しさ等を実感出来た今回の体験は、将来の勤労および納税意識へと繋がるものとなったと思います。

今回の事業は参加者児童にとって普段意識する事の少ない税金について学ぶ良い機会となり、また、青年部会としても多くの人々に我々の活動を広くPRすることが出来ました。

(平成30年8月10日 掲載)



- 日時 : 平成30年6月9日(土) 18:00~20:00
- 場所 : 伊勢高柳商店街
- 参加者数 : 青年部会22名 / 税金クイズ約200名 / 疑似体験した小学生8名
- 主催 : 公益社団法人伊勢法人会 青年部会

大自然の中で税を学ぶ

宮崎県北法人会(宮崎) その他の事業内容

宮崎県北法人会延岡支部青年部会は、平成30年8月4日~5日、むかばき青少年自然の家で、小学5、6年生を対象に租税教室活動を行いました。児童約20人が参加し、税の大切さや種類、仕組みなどについて学びました。

初日の研修では、税金が普段の生活を豊かに住みやすくしてくれるのみならず、近年、日本中で発生している様々な災害の救助活動や災害活動に使われていることを伝えました。また、行徳山周辺の植林活動を行うことで土砂崩れ洪水など災害に強い山になることなど、自然保護活動にも税金が関わっていることも学びました。

また、税を学んだ以外にも、行徳の滝までのトレッキングや沢登りなどを通じて世界ユネスコエコパークに認定された祖母・傾・大崩山系にある行徳山の豊かな自然を体験したほか、屋外炊飯やバーベキューを堪能するなど、楽しい2日間を満喫しました。

(平成30年8月17日 掲載)



↑ 行徳山周辺の植林活動

むかばき青少年自然の家で行われた租税教室活動

『税レンジャー』による「租税教室」を開催

千葉西法人会(千葉) 租税教育

千葉西法人会(千葉県)青年部会では、3月10日(土)、千葉市花見川区千種町の千葉鉄工団地会館にて、オリジナルキャラクター『税レンジャー』による「租税教室」を開催しました。

青年部会創立30周年記念で、一昨年登場した『税レンジャー』3人組連が、集まった小学校4年生、5年生ら19名と一緒に授業に参加しました。自作DVDを見ながら、皆で意見を出し合っているワークシヨップ方式(参加体験型)授業を通し、税について知り、税は必要かを考え、税の使い道を話し合い、楽しく税金について学びました。

正義の味方『税レンジャー』は、次はあなたの町に出勤します!!

(平成30年8月17日 掲載)



伝統的 路地裏 探訪

中洲人形小路篇 第1回

探訪人: 和田 光一郎 北島 章雄

西日本一の歓楽街、博多中洲に昭和の香りを色濃く残し、ひっそりとした佇まいの小さな小路がある。「人形小路(にんぎょううじょうじ)」だ。中洲の中で最も古く、最も小さな小路といわれている。今回は、そんな昭和の時代にタイムスリップしたかのような懐かしい風情にひかれ、人形小路に「ちよん」足を踏み入れ3軒をほしごしてみた。

今回訪ねたのは、人形小路で一番古く、テレビ番組「孤独のグルメ」にも出たことがある「味の店 一富」さん、逆にもうすぐ一周年を迎える新しいお店「茶碗蒸し本舗 稲穂」さん、誰でも気軽に入れる楽しいママのいるお店「焼酎処 あんたいとる」さんの3軒だ。

創業60年 味の店 一富

営業時間 18時~23時(金土24時)

定休日 日祝日

お問合せ 092-281-5120

青魚にこだわりがあり、あじ、さば、いわしが中心のお店。テレビ番組「孤独のグルメ」にも出たことがある。



この看板が目印!

人形小路入口看板

人形小路入口看板

今回の3軒は歴史も、趣も、提供するものも違う3軒なので、皆さんも気になるお店をぜひ一度訪ねてみてはいかがだろうか?

ちなみに、人形小路の由来は、博多人形師が多く住んでいた中洲人形町が近くにあった名残だとか。また、戦後焼け野原となった中洲は人形小路から復興し、今の華やかな中洲になる歴史を見守ってきた小路でもあるようだ。

創業15年 焼酎処 あんたいとる

営業時間 21時~翌3時

定休日 日祝日(たまに土曜も)

お問合せ 092-263-8386

おすすめはと聞く、私の笑顔というチャームिंगなオーナー(ママ)。鹿児島・宮崎など九州焼酎を楽しめる。

福博であい橋



鯖ごま



玉子ぞうすい



ハモ湯引き



玉子焼き



こだわり茶碗蒸し



インスタ映え間違いなし!



写っていないけど2階に座敷あり

事業者の皆様の経営をインターネットを通じてサポートします。

博多法人会の インターネット・セミナーが リニューアル より使いやすくなりました!

Apple Mac/
iPhone/iPad 対応



博多法人会の「インターネット・セミナー」はインターネットから映像コンテンツを視聴することで、様々な経営情報が取得できるサービスです。

博多法人会 検索 で検索いただけます。あとは、会員ID・パスワードを入れるだけで!

より使いやすく

より見やすく

より身近に

2018年
10月
スタート

サイトデザインを一新、高画質ハイビジョンサイズ、Mac・iPhone・iPadにも対応

Renewal 1 より使いやすく

サイトデザインを一新!

コンテンツ画面を前面に表示することで、多くのセミナーが一覧できるようにしました。さらに、キャッチコピー等をセミナー一覧画面に表示、マウスオーバーによるコンテンツ詳細のプレビュー機能を追加するなど、ユーザーの使いやすさを追求いたしました。



セミナー内容の詳細が簡単表示されるなど表示機能が強化されています。

Renewal 2 より見やすく

高画質「ハイビジョン」サイズへ!

従来の画面サイズ 640 x 360pixel からハイビジョン(1280 x 720pixel) サイズに変更いたします。新コンテンツからは順次、高画質配信を行い大画面でより見やすいセミナーが楽しめるようになります。



「ハイビジョン」サイズで小さな文字もクッキリ表示されます。

Renewal 3 より身近に

スマホ・Macでの視聴が簡単に!

動画配信サーバーを最新システムに変更することで、ブラウザのみでセミナー視聴ができるようになりました。Windows PC・Apple Mac・iPhone・Android など様々な機器での視聴環境を統一することで、より身近にセミナーが楽しめるようになりました。



待望の Apple Mac/iPhone/iPad に対応いたしました。



博多税務署長

坂田 圭介



公益社団法人
博多法人会会長

石村 善悟

本年7月の定期人事異動で博多税務署長を拝命しました坂田でございます。

はじめに、この夏は例年になく各地で大規模な災害が続けて発生しました。この度の平成30年北海道胆振東部地震、平成30年台風第21号、平成30年7月豪雨において、被災された皆様、心よりお見舞い申し上げます。

公益社団法人博多法人会の皆様には、日頃から税務行政に深いご理解と格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私は、博多税務署の勤務は24年ぶり2度目となります。古き良き伝統を守りつつも、アジアの玄関口として日々発展し続けるこの博多の地で再び勤務できることを大変光栄に思っております。

さて、来年、創立50周年を迎える博多法人会におかれましては、昭和44年の創立以来、各種研修会や児童・生徒に対する租税教室の開催等、税の啓発活動や社会貢献活動など地域に密着した様々な

事業活動を通じて、会員企業の経営のみならず地域社会の健全な発展のため多大な貢献をされてこられたと承知しております。これもひとえに石村会長をはじめ役員の方々並びに会員の皆様のご尽力の賜物であり、その熱意に深く敬意を表する次第でございます。

貴会の長きにわたる活躍に対し改めて敬意を表するとともに、これからも活発な事業活動の展開を期待しております。

ところで、来年10月には、消費税率10%への引き上げに併せて軽減税率制度が実施されます。私どもとしましては、事業者の皆様が新たな制度にに対応いただけるよう、これまで以上に周知・広報に取り組んでまいり所存です。貴会におかれましては、なおお層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、公益社団法人博多法人会の益々のご発展と、会員企業皆様の更なるご繁栄を祈念いたしまして、私のあいさつとさせていただきます。

平成31年4月で50周年を迎える博多法人会は、税のオピニオンリーダーとして納税意識の高揚並びに企業の健全な発展を図ることを目的として、昭和44年4月に会員数486社で設立され発足しました。

その後、会員数3800社を超える会員の方が加入され国の根幹とも言える「税」の分野を中心に活動してまいりました。

さらに、地域社会への貢献も継続的に行いながら、博多の地に密着した活動は地域の会員に大いに支持を受け、拡大、発展してきました。博多法人会は、平成25年3月に公益認定を受け、公益社団法人化6年目となりました。

現在の会員数となったのも、各委員会や支部が毎回充実

した極め細やかな活動と、会員皆様の法人会活動への積極的な取り組みと参加があればこそだと思います。

法人会の組織は全国に440の単位会が地域と密着した活動を展開しておりますが、全国の会員企業の80万社の中で活動している、博多法人会は私自身、全国でもトップクラスの法人会であると自負しております。

他の団体と比べても遜色のない、多数の会員数を誇りながら博多地区を動かしているのは我々法人会員があるからこそと私は思っています。

博多法人会会員としての自覚と自ら意思決定の出来る経営が確実に行われており、次代を担う経営者も、この博多法人会から確実に育っていくものと思えます。

◆ インターネット・セミナーなら何時でも・何処でも・好きなだけご利用いただけます。◆

◆ 映像と音声による本格的なセミナーが受講できます。◆

◆ 忙しくてセミナーや研修会に参加できない方など最適です。◆

◆ 勉強会（社内研修）や経営者の自己研鑽などにご活用いただけます。◆